

事業所名 グループホーム風ぐるま

作成日: 令和 4年 2月 28日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍により家族等と入居者が直接会える機会が減っているため、グループホームでの暮らしの様子が分からず不安になってしまう。	グループホームでの暮らしの様子を定期的に情報発信し家族等の不安を軽減する。	日常の活動や行事の様子を写真に撮り、それらをまとめ、1～2ヶ月に一度のペースで家族等へ送付していく。	2ヶ月
2	34	非常時の持ち出し品を整備していなかった。	非常時の持ち出し品を整備しておく。	施設として必要な非常時の持ち出し品を準備する。また、必要な入居者情報(既往歴や服薬情報)をまとめておく。	3ヶ月
3	34	夜間を想定した避難訓練、もしくは夜間の招集訓練を実施できていなかった。	夜間を想定した避難訓練、もしくは夜間の招集訓練を行う。	夜間一人体制を想定した訓練を行う。もしくは夜間の招集訓練を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。